

平成30年度 当初予算編成について

平成30年度一般会計の当初予算総額は、歳入・歳出ともに66億円となり、29年度の当初予算に対し、2,000万円（対29年度比約0.3%）の増額となりました。

歳入においては、町が自主的に収納又は徴収できる「自主財源」が12億918万2千円（歳入の約18.3%）であり、国や県の意思・同意によって定められた額が交付される「依存財源」は53億9,081万8千円（歳入の約81.7%）となっています。自主財源の約8割を占める町税については、昨年度に続きホタテ養殖業等が好調を維持していることから個人町民税を中心に伸びているものの、気候条件等に影響されやすい点を考慮すると、中長期的な視点で慎重に財源を見通していく必要があります。自主財源の確保は各自治体の行政活動の自主性や安定性に大きく関わってくるため、今後もより一層その確保に努めることが重要です。依存財源については、各種インフラ整備に伴い国庫支出金が伸びているほか、消防庁舎整備事業の開始等に伴い地方債も伸びている状況です。

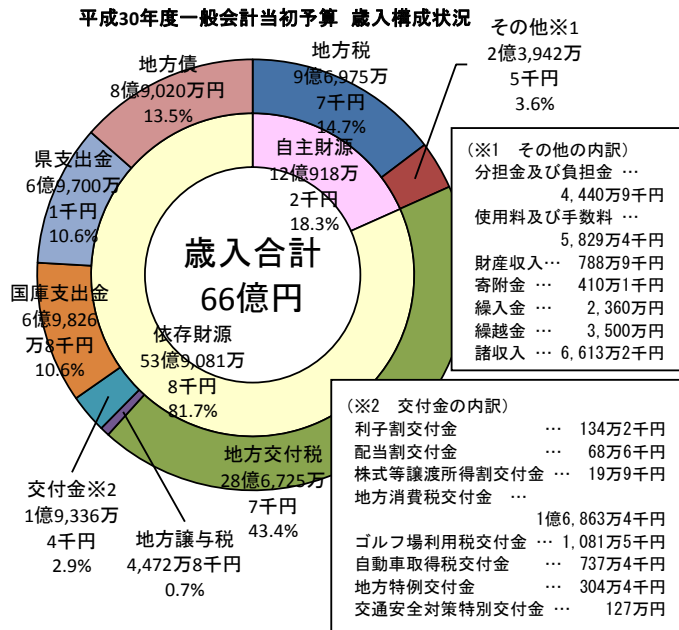
歳入については、今後の社会情勢や国・県の動向を注視しつつ、「ふるさと納税の活用」といった積極的な財源の獲得にも努めていきます。

歳出においては、昨年度に引き続き公共施設等総合管理計画を基に老朽化問題に対応するため、道路橋梁の維持補修、町営住宅の建替、漁港・港湾の改良及び農業用水路の維持補修など、各種インフラ整備に係る事業に対して予算を重点配分しています。また、既存の施設についても勤労青少年ホーム、山村開発センター、学校施設及びB&G海洋センター（プール）などの改修を予定しており、老朽化が進む消防庁舎については建替えに向けた予算を新たに盛り込みました。

ソフト事業では、人口減少・定住促進対策と健康増進対策を重点施策と位置づけ、人口減少・定住促進対策においては保育料完全無償化、乳幼児・子ども医療費無償化、新築住宅建設補助、管内賃貸物件家賃補助、学校教育充実事業、地域おこし協力隊及び空き家バンク関連事業など包括的な取組を、健康増進対策においては各種検診の無料化や健康づくり活動、禁煙外来受診費用助成など、住民の皆さまの健康づくりに貢献すべく事業を行うこととしています。

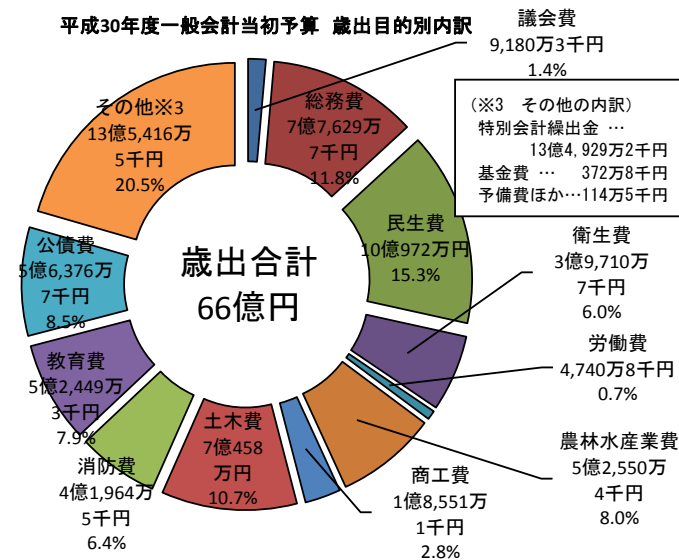
通常経費については行財政改革による事務・事業の見直しを行いながら、除排雪経費やゴミ処理経費など、生活基盤に係る予算を優先的に確保し、より住みよいまちづくりに努めたところです。

歳出については、今後も緊急性・重要性の高い施策の重点化、優先化を図りつつ、経常的な経費についても創意工夫によるコスト削減に努めていきます。



平成30年度 特別会計当初予算

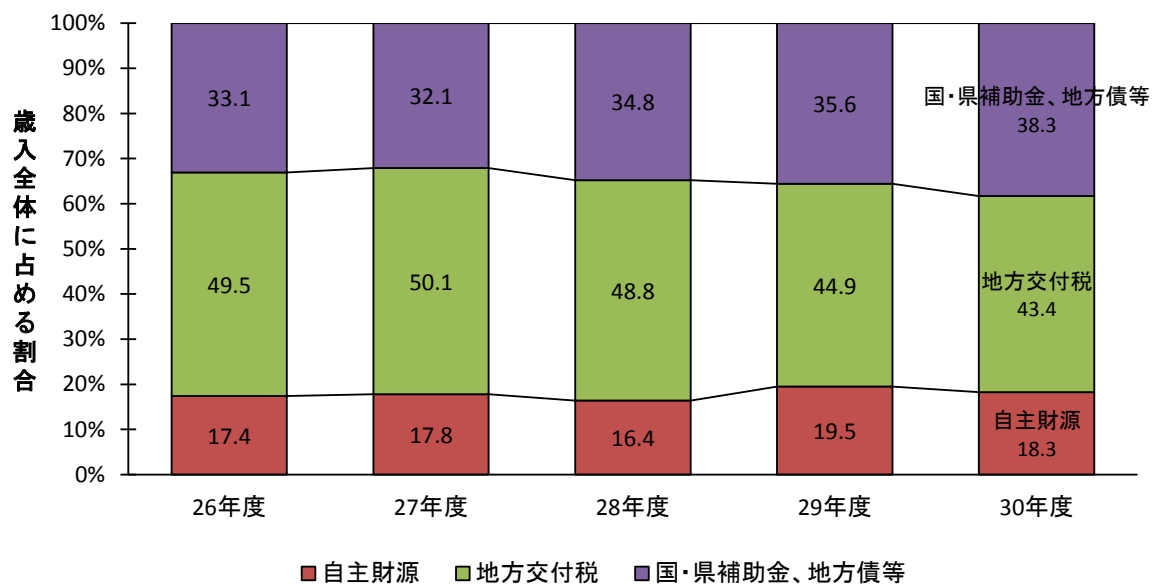
国民健康保険特別会計	
歳入	20億4,826万2千円
歳出	20億4,826万2千円
国民健康保険平内中央病院事業会計収益的収支	
歳入	13億717万1千円
歳出	14億1,125万円
国民健康保険平内中央病院事業会計資本的収支	
歳入	3億2,514万3千円
歳出	3億2,514万3千円
水道事業会計収益的収支	
歳入	3億1,293万3千円
歳出	2億6,251万3千円
水道事業会計資本的収支	
歳入	8,097万3千円
歳出	2億6,080万円
特殊索道事業特別会計	
歳入	2,393万3千円
歳出	2,393万3千円
農業集落排水事業特別会計	
歳入	1億3,747万1千円
歳出	1億3,747万1千円
漁業集落環境整備事業特別会計	
歳入	2億4,390万円
歳出	2億4,390万円
公共下水道事業特別会計	
歳入	3億7,882万6千円
歳出	3億7,882万6千円
介護保険特別会計	
歳入	12億7,729万4千円
歳出	12億7,729万4千円
後期高齢者医療特別会計	
歳入	3億1,696万2千円
歳出	3億1,696万2千円



～平成30年度の主な事業内容～

生活路線バス及びスクールバス運行委託料	1億1,325万円
移住・定住促進事業費	2,765万円
地方創生推進事業費	735万円
介護・訓練等給付費	2億2,600万円
重度心身障害者医療費	2,300万円
保育所等施設型給付費（保育料完全無償化）	4億3,792万円
児童手当	1億3,080万円
各種予防接種、検診及び健康診査等委託料	4,884万円
乳幼児・子ども医療給付費	3,000万円
ゴミ処理関連業務委託料	9,662万円
し尿処理施設管理運営費負担金	4,658万円
勤労青少年ホーム改修事業費	3,440万円
ひらなひまらごグルメ館維持管理費	605万円
漁港建設・港湾整備事業費	2億722万円
除排雪委託料	7,000万円
道路新設改良、橋梁維持事業（融雪溝設置を含む）	2億7,494万円
（仮称）藤沢団地建替事業	2億5,395万円
消防庁舎整備事業	9,500万円
学校教育充実事業	1,163万円
B&G海洋センター大規模改修事業	4,065万円
長期債元利償還	5億6,345万円
特別会計繰出金	13億4,929万円

一般会計当初予算 歳入財源内訳の推移



一般会計当初予算 歳出目的別内訳の推移

